

宮城県気仙沼向洋高等学校

～ 被災校舎を内陸部へ移転 ～

【宮城県土木部営繕課】

津波の被害を受けた校舎を内陸へ移転しました



【中庭を介して】

校舎棟と実習棟は独立性を保ちながら3つの中庭を介してつながります。

お互いの活動の様子が見えることで、刺激し合い切磋琢磨しながら学校生活を送ることができます。



【中庭を介した採光・通風の確保】



【建物を低く抑えて周辺環境へ配慮】



【普通教室】

【周辺への圧迫感を抑える】

階数を少なくすることで景観への影響、圧迫感を抑えています。また、北側の境界線から建物を離し、日照に配慮しています。

構造：鉄筋コンクリート造
一部鉄骨造
地上4階

延べ面積：12,870㎡

完成年度：平成29年度